

代表質問※(要旨)



議員 伊沢 勝徳
いばらき自民党
土浦市選出
一括方式

知事就任後二年を振り返っての県政運営の評価

議員 知事は、先の選挙において「新しい茨城」づくりを力強く訴えてきたが、就任後二年を振り返り、これまでの県政運営をどのように評価しているのか。また、知事の目指す「新しい茨城」の姿はどのようなものか。
知事 自ら変革の先頭に立ち、新たな発想で果敢に挑戦してきたと自負しており、「新しい茨城」づくりの取り組みは、着実に進んでいると認識している。未曾有の人口減少・超高齢社会という、今後進むべきモデルや目標のない困難な状況において、県民の、特に若い世代の皆さんが、自身のかなえたい夢に向かって挑戦を続けられるような県づくりに向けて、今後もその先頭に立って挑戦していく。

●質問者 議場での質問の様子は、こちらから録画映像でご覧になれます。

9月4日(水) 伊沢 勝徳 (いばらき自民党)

9月5日(木) 八島 功男 (公明党)

設楽 詠美子 (県民フォーラム)

第3回定例会の主な日程

令和元年第3回定例会は、以下の会期日程で開催されました。

- 8月30日(金) 本会議 (開会、知事提出議案説明)
- 9月4日(水) 本会議 (代表質問・質疑)
- 9月5日(木)
- 9月6日(金) 本会議 (一般質問・質疑)
- 9月9日(月)
- 9月10日(火)
- 9月11日(水)
- 9月13日(金) 常任委員会
- 9月17日(火)
- 9月18日(水) 本会議 (予算関係議案常任委員長報告等)
- 9月19日(木) 産業の育成・振興に関する調査特別委員会
- 9月20日(金) 予算特別委員会
- 9月24日(火) 決算特別委員会
- 9月26日(木) 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

子どもが健やかに育つ環境づくり

議員 大切な子どもたちを元気に、健やかに成長させていくため、安心して子どもを育てることのできる環境づくりに、今後どのように取り組んでいくのか。
知事 少子化の要因である未婚化・晩婚化の進行や、待機児童の発生、子どもの貧困などの課題に重点的に取り組むとともに、子どもに関する施策を一体的に展開するための指針として「茨城県次世代育成プラン」を改定し、すべての県民が結婚や子育ての希望をかなえ、子どもが健やかに育つ環境づくりに向け、全力で取り組んでいく。

長寿社会における高齢者の活躍促進

議員 少子高齢化の進展により、社会のさまざまな分野で労働力の確保が課題となっており、高齢者の方々がその経験や知識、技術を活かし、長寿社会の中で活躍していただけるような施策の展開が必要と考える。今後、高齢者の活躍促進にどのように取り組んでいくのか。

障害のある方々の居場所づくり

知事 企業による定年延長や継続雇用制度の導入などを促進するとともに、シルバ人材センターにおける派遣時間拡大の市町村への働き掛けや、高齢者の方々が対象となる就職面接会を新たに開催するなど、関係団体や市町村などとの連携をしっかりと図りながら、高齢者の多様な就業機会の確保と就業意識の醸成に努めていく。
議員 「親亡き後」も見据え、障害のある方々が、障害の程度や内容に応じて、自らにふさわしい居場所を十分に確保することができるよう、今後、どのように取り組んでいくのか。
知事 障害者一人一人の希望に沿って、さまざまなサービスや地域資源を効果的に組み合わせ、プランニングする相談支援専門員の養成や、地域における居住支援のための機能を集約した「地域生活支援拠点」整備の市町村への働き掛けなどを通じて、きめ細かな支援の提供が可能な居場所づくりを進めていく。



子どもが健やかに育つ環境を

過去の災害における教訓を活かした取り組み

議員 安心安全な茨城づくりに向けて、過去の災害における教訓を活かし、地域防災計画をどのように改定し、防災対策の充実などどのように取り組んでいくのか。
知事 被災者支援活動が効果的に行われるよう、行政やボランティア団体などの連携体制の構築などを地域防災計画に位置付け、関係団体のコーディネートなどを行う「中間支援組織」の育成に努めるなど、災害の教

今定例会で可決された議案など

- 議員など提出
- ◆意見書
 - 台風第十五号による農作物等の被害に対する支援を求める意見書
 - 豚コレラ対策の強化を求める意見書
 - 悪質・危険な運転の根絶に向けた対策の強化を求める意見書
 ほか四件
 - 知事提出
 - ◆令和元年度補正予算関係
 - 一般会計予算
 ほか五件
 - ◆条例の一部改正
 - 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
 ほか十一件
 - ◆人事
 - 教育委員会委員の任命について
 ほか五件
 - ◆その他
 - 県有財産の売却処分について(茨城中央工業団地(笠間地区)事業用地)
 ほか七件
 - ◆報告
 - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について
 ほか七件
- 請願
- 文化財建造物に対する支援を求める請願
- ほか二件
- ※意見書及び請願の全文は議会ホームページでご覧になれます

質問方式について

議員は次のいずれかの質問方式を選択できます。

- 一括方式
質問項目全てについて一括して質問し、一括して答弁を求める方式。
- 分割方式
質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求める方式。

※【代表質問】…会派を代表して行う質問を代表質問といいます。茨城県議会の場合には、4人以上の会派が代表質問を行うことができます。なお、議員個人の立場で行う質問を一般質問といいます。